

令和7年度 第1回世界遺産セミナー



紀伊山地の霊場と参詣道

豊臣秀吉が辿った黒河道

日 時：令和7年9月20日(土) 13:30～15:30

演 題：「豊臣秀吉が辿った黒河道」

講 師：^{きのした ひろよし}**木下 浩良 氏**（高野山大学密教文化研究所受託研究員）

場 所：伊都振興局 3階大会議室〔橋本市市脇 4-5-8〕

定 員：無し（参加費不要。要事前申込。会場の定員を超える場合抽選とします。）

- ◆記載内容は都合により、変更する場合があります。予めご了承下さい。
- ◆参加申し込み方法は、裏面の参加申込書をご覧ください。
- ◆その他、詳細は下記「和歌山県世界遺産センター」までお問い合わせ下さい。

【講演要旨】

お大師様が入定されている高野山は、昔も今も訪れる人の絶えない聖地となっています。昔は高野山にお参りする人々は、高野七口に通じる参詣道を通して聖地に向かいました。今回のセミナーは参詣道の中で、紀伊続風土記で豊臣秀吉が通ったと記述されている「黒河道」について、テレビでタモリさんを案内した高野山大学密教文化研究所受託研究員の木下浩良氏からお話をさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしています。

【問い合わせ】

名 称：和歌山県世界遺産センター
電 話：0735-42-1044
FAX：0735-42-1560
E-mail：e1004011@pref.wakayama.lg.jp



紀伊山地の霊場と参詣道

和歌山県世界遺産センター